

笹川科学研究助成募集

Sasakawa Scientific Research Grant

若手研究者への研究奨励

趣旨

21世紀は大きな価値基準の転換と、そのもとになる哲学の転換期であり、直面する諸課題を克服し今後の展望を拓いていくために、科学・技術は重要な鍵を握っています。

これからの科学・技術で重視すべきことは、新たなものを生み出し活用する「新しい知の創造」であり、それには、これまで必ずしも十分な活躍の機会を与えられなかった多様な人材が能力を発揮できるようにする必要があります。

よって、本制度は、新規性、独創性または萌芽性を持ち、発想や着想に意外性をもった研究に視点をあて、優れているが他からの助成が受け難い研究を掘り起こすことにより、科学・技術研究の次代を担う人材を育成し、科学・技術研究の振興を図ることを目的としています。

学術研究部門

助成対象となる研究

A 一般科学研究

人文・社会科学および自然科学（医学を除く）に関する研究を対象とします。

B 海洋・船舶科学研究

「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」の研究で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）を対象とします。

募集対象者

A 一般科学研究

平成24年4月1日現在、大学院生あるいは所属機関等で非常勤または任期付き雇用研究者として研究活動に従事する者であって、35歳以下の者

B 海洋・船舶科学研究

平成24年4月1日現在、大学院生あるいは所属機関等で研究活動に従事する（常勤・非常勤は問わず）者であって、35歳以下の者

研究計画と助成額

研究計画は、単年度（平成24年4月1日から平成25年2月10日まで）内に達成し成果をとりまとめられるものとし、助成額は、1研究計画100万円を限度とし、研究の実施に直接必要な経費を審査します。

実践研究部門

助成対象となる研究

実践研究とは、教育・学習・自立支援等を行う様々な組織・団体（NPOを含む）に所属する者またはグループが、その実践の場（以下「現場」という）で抱える諸問題の解決のために行う研究で、その成果を現場に活かすとともに、現場を通して広くその分野の活性化・発展に貢献することを目的とします。例えば、学校における新たな教育指導方法の導入やカウンセリングのための研究、生涯学習施設（博物館、公民館等）における展示資料の研究や地域貢献に向けた研究、あるいはNPOにおけるまちづくり研究や社会的弱者に対する支援など様々なニーズに応える研究など。

※NPOとは、NPO法人および任意団体である公益目的の市民活動団体・ボランティア団体を指します。

募集対象者

教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等の専門的立場にある者、あるいは問題解決に取り組んでいる当事者などで、特に常勤・非常勤は問いません。

研究計画と助成額

研究計画は、単年度（平成24年4月1日から平成25年2月10日まで）内に研究計画が達成され、成果をとりまとめられるものとし、ただし、特に2ヶ年の継続計画が欠かせない重大な理由がある場合は、その理由を明記の上、2ヶ年の研究計画を作成して下さい。助成額は、1研究計画50万円（単年度）を限度とし、研究の実施に直接必要な経費を審査します。

募集期間

平成23年10月1日から平成23年10月14日まで **必着**

応募方法

詳しくは本会Webサイトにて「募集要項」「申請の手引き」をご覧の上、ご応募下さい。
応募は、所定の申請書を使用して下さい。なお、申請書もWebサイトからダウンロードできます。